

大いなる飛躍へ



JA 上川中央



中央地区
(有)実来い農園

2015
NO.91

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町 125
Tel(01658)6-5315
URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>
編集・営農部 営農振興課

10

日頃の感謝を込めて 組合員大感謝祭開催される

8月21日に愛別地区、29日に上川地区でそれぞれ組合員大感謝祭を開催しました。

両地区共に多くの組合員の皆様にご来場いただき、愛別地区ではもちまき・じゃんけん大会・早食い早飲み大会・お楽しみ抽選会、上川地区ではもぎたて市・もちまき・玉入れ大会・じゃんけん大会・ビンゴといったレクリエーションを実施いたしました。

更に焼肉や焼きそば、各地区で生産されたそば粉を使用したそば、愛別地区ではきのこ汁も無料で振る舞われました。

今年もJA北海道厚生連の健康相談や車の展示会など関係機関各位の協力をいただきながら、盛大に開催することが出来ました。

来年も開催予定ですので、更に多くの組合員皆様のご来場を心からお待ちしております。

第7回 愛別地区



子供もちまき



じゃんけん大会



もちまき



早食い早飲み

第46回 上川地区



もぎたて市



子供もちまき



玉入れ大会



愛別きのこで皆様をおもてなし！ あいべつ「きのこの里」フェスティバル開催

9月13日、愛別ダムきのこの里広場で、第29回あいべつ「きのこの里」フェスティバルが行われ、当JAも出店協力しました。

今年は生憎の天気となってしまいましたが、町内外から多くの来場者でにぎわい、演奏やダンスの演技、きのこ牛の食べ放題などがありました。

また、愛別きのこ振興会による新鮮きのこの販売やきのこをふんだんに使った「きのこ汁」「きのこカレー」「きのこお好み焼き」などの販売、JA青年部・女性部による愛別産米を釜で一気に炊きあげた「百姓一揆炊き」と、昔ながらのポン菓子も販売しました。

雨の降る中とはなりましたが、秋の初めにおいしい愛別の味覚を提供することが出来ました。



生産者と消費者の相互理解と交流を コープさっぽろ産直交流会開催

8月29日、愛別・上川町内でコープさっぽろ産直交流会が行われ、旭川・名寄・留萌から約120名の組合員さんに参加いただきました。

この交流会は、生協で販売していただいている「愛別きのこ」「大雪高原牛」などを通して、生産者と消費者の相互理解と交流を図ることを目的に実施しています。

当日は、(有)グリーンサポート(旭ヶ丘地区)で大雪山高原牛の見学とエサやり体験、馬鈴薯生産組合(菊水地区)で馬鈴薯収穫体験、辰巳眞さん(菊水地区)からゆめのコーン(パンチコーン)についての説明、(農)下伏古菌茸生産組合(伏古地区)によるなめこの収穫体験を行いました。

当日は天候もよく、生産者・参加者共に楽しい時間を過ごすことができました。





JA上川中央産米の販売促進並びに産地指定の向上に向けて 愛別町米麦生産振興協議会道外実需者訪問実施される

9月3日～4日、JA上川中央産米の販売促進並びに産地指定の向上に向けて道外実需者訪問を実施致しました。

今回は、ホクレン販売本部、伊藤忠食糧㈱、一橋大学消費生活協同組合を訪問し、平成26年産米の評価と販売状況及び平成27年産米の生育状況等について情報交換を行いました。

うるち米の需給状況については、全国的な飼料用米への転換と自主的生産調整への取組により、次年度への持ち越し在庫が大幅に縮小される見込となっていることから、販売状況は徐々に好転してきているとのことで、平成27年産米の販売には期待がもたれました。

もち米については、需給の均衡がとれてきている状況にあり、卸業者からの北海道もち米への期待は高く、引き合いが強くなってきている状況にあるとのことでした。

平成27年産米も収穫作業時期を迎えておりますが、生産者の皆様におかれましては、農作業における事故には十分に気をつけていただきますようお願い申し上げます。



今年度最後の講義・・・ 胡瓜現地研修会開催される



9月4日、本年度最後となる第4回胡瓜現地研修会が埼玉原種育成会の栗田氏を講師に迎え、生産者12名の参加のもと(有)実来い農園(中央地区)の圃場で開催されました。

研修では収穫終盤に向けての対策として、「草勢維持と回復」「成り疲れ対策」「病害虫対策」に重点をおいた講義をしていただきました。

また、来年度に向けて、褐斑病・うどんこ病に強い新品種の「かねそなえ2号」の試験栽培の報告や紹介、収穫終了後のハウス内の病害虫対策についても講義していただきました。

役員作況視察



稲圃場



大根選果場



上川中央農協 後援・協賛 ご当地パスタクッキングスクール2015in旭川開催される

9月6日、学校法人 北海道浅井学園 旭川調理師専門学校で一般社団法人日本パスタ協会主催の『ご当地パスタクッキングスクール2015』が当JAの協賛・後援のもと開催されました。

今回は、愛別町のご当地食材ということのできのこを使ったパスタ料理が2品紹介されました。当日は、午前・午後の2部構成で90名が参加され、料理研究家で「きょうの料理」(NHK)などの料理番組をはじめ、「あさイチ」(NHK)等の料理コーナー、企業広告、書籍、雑誌、講習会、料理イベントの講師など幅広く活躍している国際中医薬膳師の井澤由美子先生を講師に、パスタにまつわるDVD上映・講師によるデモンストレーション・調理実習・試食・質疑応答といった内容で行われました。



きのこを使った簡単レシピなので一度作ってみてはいかがでしょうか！

きのこ醤油麴と しそのスパゲッティ



・材料（2人分）

スパゲッティ … 160g 北海道バター … 大さじ1
しそ … 10～15枚 きのこ類
きざみのり … 適宜 舞茸 … 1株
醤油麴 … 大さじ4～5 えのき茸 … 1パック
酒 … 大さじ2 しいたけ … 3枚
ごま油 … 大さじ1 なめこ … 1パック

・作り方

- ①きのこは石づきを取ってフライパンに入れる。醤油麴、酒、ごま油を入れフタをして中火で蒸し焼きにする(多めに作って空き瓶などに入れ保存も可能)
- ②スパゲッティは表示通りに塩茹でする。しそは重ねて細切りにし、水に5分放して水気をふく。
- ③フライパンに茹で汁、バター、スパゲッティ、①のきのこを加え混ぜて器に盛る。きざみのりとしそをたっぷりかける。

えのき茸とかぼちゃの ショートパスタ



・材料（2人分）

ショートパスタ … 130g クリームチーズ … 70g
えのき茸 … 200g オリーブオイル 大さじ1
かぼちゃ … 200g 塩・こしょう各 … 各適宜
ホタテ缶 … 60g セルフィーユ … 適量

・作り方

- ①ショートパスタは塩茹でする。かぼちゃは種を取り、ラップに来るまで600wのレンジで3～3分半かける。そのままおいて粗熱がとれたらスプーンで実をすくい、クリームチーズとハンドミキサーにかけてペースト状にする。
- ②フライパンを中央にかけオリーブオイルを馴染ませて、3等分に切ったえのき茸を入れソテーする。ホタテ缶を汁ごと加えしんなりしたら飾り用のえのき茸少々を取り出す。
- ③②のフライパンにパスタの茹で汁大さじ3～5と①のペーストを加え混ぜ、パスタと和えて器に盛る。飾り用えのき茸、クリームチーズ少々(分量外)、セルフィーユなどを飾る。

今月の表紙

- 法人名 / 有限会社 実来い農園
- 代表者名 / 代表取締役 大野 芳彦
- 設立年 / 平成17年
- 資本金 / 3,000千円 (平成26年12月現在)
- 構成員数 / 3戸
- 生産物 / もち米・稲WCS・アスパラ・胡瓜・トマト

表紙メンバーを紹介します



大野 芳彦・大野 真治・前 仏 潤・伊藤 茂
(代表取締役)



すーらいふ 穏やかな日々

「富良野風話」副題（日本人として）の単行本を読んだ。日本経済新聞「私の履歴書」の欄で、著者倉本聰の連載を読んで間がないことが興味をより惹いた。「北の国から」のドラマが生まれた背景も垣間見た気がした。

脚本家として又舞台作家として、大きな居場所を得た彼は八十歳を迎える今も、その精力は萎えない。昔の映画を見ていて、脚本倉本聰の文字に出会い驚くことがある。

単行本の大半は東日本大震災に纏わる章である。2011年の4月の筆では、大災害のニュースと鮮烈な対峙をしたことを思い出し怒っている。「覚悟」の小題を付け、乳牛を余儀なく野に放し採れた牛乳を破棄させられ、野菜を全部土に埋めさせられた彼らに対して、償う覚悟があったのか。いやあるのか。

所轄の電力会社だけではなく、国の責任として押し付けるのでもなく、自ら償おうとする覚悟があるのかと現代、そして政治にも問うている。都市の人間（今や都市に限らず日本人）がこれだけの豊かさ、夜も煌々たる光に満たされテレビやパソコンや電気製品を使い放題に遣いまくる。電力は原発で賄うという図式が出来上がってしまっていたのか。

今回の事故に遭遇し国家として、罪もない地域の人々の生活を守るという強固な覚悟が出来ていたのかと怒る。時間の流れの中で薄らいで行く（他人事）人に今の豊かさを楽しむ資格がないとも怒る。また現代への提言として、エネルギー需要をどう減らすかの議論がないことを憂慮している。24時間営業の店舗形態は維持しなければならないのか。

テレビチャンネルを増加させ24時間放送し続けなければならないのか。都会のイルミネーションはここまで煌々と夜を照らさねばならないのか。ケイタイやスマートフォンの機能はここまで多重的に増えなければならないのか。人間の無限の需要の欲求を全て放置して供給する論法だけに終始していないか。

倉本聰の目線は言葉尻にも向けられる。「いつしか」という言葉を彼は作品でなるべく使わないという。この4文字の中で、ある時期の微妙な、あるいは重大な変化を意図的に美文で隠蔽しようとする邪悪な意思が隠されていると言う。自然環境の変化を言われて久しい。今年も多くの水の災害が起こった。

温暖化という知識は持っていても、いつしかそれも忘れ果て、自然の脅威という括りで片付けてしまう。気温のバランスが世界的規模で壊れかかっている。永久凍土の表土が捲れ大海の水位を高めている。しかし、地球規模のこのような変化に対する恐怖も、いつしか薄らぎ、いつしか忘れ去られるのだろうか。

彼が投げかける小題は、現代世界への大きな疑問であり苦悩である。最後に倉本聰が問うている。品川駅と中京圏（名古屋駅）を結ぶ中央新幹線は2027年の開業を目指す。

所要時間40分のリニアモーターカーの世界である。果たしてこの速さを文明の進歩と言うのだろうか。またそれを人は求めて止まないのだろうか。そして何のために急ぐのだろうか。



秋作業風景



そば刈り取り作業



馬鈴薯収穫作業



大根収穫作業



稲刈り取り作業

今年も美味しいお米ができました 27年産米出荷始まる!!

27年産米の収穫が始まり、愛別地区では9月21日、上川地区では9月25日から出荷が始まりました。
今年も、田植え後の6月の天候不順により生育が心配されましたが、8月の好天により豊穰の秋を迎える事が出来ました。
美味しい新米を召し上がって下さい。



佐藤 武男さん (豊里地区)



中田 康之さん (菊水地区)

お知らせ

農業被害にあった場合はご連絡を

JA上川中央・愛別町・上川町

近年、大雨や強風、大雪などの異常気象による被害や鳥獣・外来生物による食害など、作物や農用地、施設の被害が全国各地で報告されております。

愛別町・上川町においても、年に数回の異常気象による被害や鳥獣等による被害が出ておりますが、その多くは、報告されていないのが現状となっております。

先日も短期間で経験をしたことがない大雨となり、河川・排水路の氾濫による冠水・土砂流入などの被害が発生しましたが、数件の報告しかなく、作物によっては、ある程度の回復は期待できるものの回復が見込めない作物や病気等の心配をする作物もあり、被害状況の把握に苦慮したところです。

経営所得安定対策等の事業については、販売することが条件となっており、捨てづくりに対する監視が強化されていることもあり、農業被害等にあつた場合には、被害状況を写真等で報告しなければならないこととなっております。

また、鳥獣等による被害については、クマの出没に関するものは速やかに報告いただいておりますが、シカやアライグマなどについては、ほぼ報告がない状況にあります。

地区からの要望として、鳥獣等による被害対策の実施などの要望をいただくことがございますが、把握している被害面積や金額では、新たな対策を講じるための判断材料として、十分な資料を確保できていない状況となっております。

このような状況もあり、農業被害が発生した場合について、迅速に被害状況を把握し、関係機関と連携しながら、今後の対応を検討・実施していきたいと思っておりますので、みなさまからの報告をいただきますようよろしくお願いいたします。

連絡先・問合せ

電話 6-5111 愛別町役場 産業振興課内 あいべつ産業振興センター
2-4057 上川町役場 産業経済課 農林水産グループ

Informatio

事業主の皆さんへ

11月は、労働保険適用促進強化期間です！

労働保険の加入はお済みですか？

労働保険に加入して、従業員の方々が安心して働ける職場にしましょう。

労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称で、労働者の生活の安定、福祉の増進等を図ることを目的に、国が直接管理運営している保険です。農林水産業の一部を除き、労働者を一人でも雇用する事業については、法人・個人を問わず加入が義務づけられています。

【お問い合わせ先】

厚生労働省北海道労働局総務部労働保険徴収課（011-709-2311）

最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所

土壌改良・地力増進経費の一部を助成します

■制度内容

区 分	支 援 額
稲わら収集	10aあたり400円以内
堆肥助成	購入額の10%以内

ただし、堆肥助成・稲わら収集助成は1年間当たりの予算以内とし、予算を超えた場合は割合の調整をもって助成をいたします。

1. 土壌の改良、地力の増進を図るため、堆肥センター又は畜産農家で製造された堆肥を購入する経費の一部について助成します。
2. 地域資源フル活用として副産物資源「稲わら」の利活用体制を整備するため「稲わら」の搬出拡大を推進し、販売・堆肥化した面積に対して助成します。
3. 事業実施者は組合員とします。
4. 助成対象者は組合員であって、次の要件を全て満たしている方です。
 - (1) 愛別堆肥センター又は愛別、上川地区畜産農家より購入した堆肥を施用していること。
 - (2) 原則、町内(愛別・上川)の田・畑に施用していること。
 - (3) 堆肥が施用された田・畑で生産された農産物を農協に販売していること。
5. 基準施用量は北海道施肥ガイドを基準とし次の各号の定めによります。
 - (1) 水稻、麦類、てんさい、ばれいしょ、豆類、そば、ひまわり、とうもろこし(サイレージ用)及び飼料作物の基準施肥量は10a当たり1t
 - (2) 牧草、露地野菜、果実及び花卉の基準施用量は10a当たり2t
 - (3) 施設野菜の基準施用量は10a当たり4t
6. 助成対象経費は事業年度の4月から積雪前までの堆肥購入に係る経費とし、加算される運賃及び消費税額を含み、自己引取りによる割引分については除きます。ただし営農上必要と認める場合は、3月中の購入に係る経費も当該事業の補助対象とします。
7. 事業期間は平成25年から平成27年までの3ヵ年です。

お問い合わせ先

営農部営農振興課 本所 6-5315 支所 2-1113

JAのあゆみ 9月

組合員のうごき

(平成27年8月27日現在)
 正組合員戸数 389戸
 総組合員数 2,637名
 正組合員数 600名
 うち団体数 34団体
 准組合員数 2,037名
 うち団体数 71団体



- 30日 辞令交付
- 28日 畜魂祭
- 25日 第8回定例理事会
- 24日 色選運営委員会
- 17日 国営事業財務局現地調査
- 16日 農家経済対策委員会
- 13日 定例企画会議
- 10日 第29回きのこの里フェスティバル
- 8日 平成27年度産米集荷推進
- 7日 愛別町米麦生産振興協議会役員会
- 3日 道外実需者訪問(〜4日)
- 2日 愛別町米麦生産振興協議会
- 2日 作況合同会議

第7回定例理事会

平成27年8月27日開催

- 報告事項
- 1 組合員の脱退について
1名の脱退について報告した。
 - 2 固定資産並びに転貸リース資産の取得について
愛別給油所トイレ改修並びにOTMA T Mリースについて報告された。
 - 3 平成27年度経営定期点検実施報告について
点検内容について報告した。
 - 1 組合員の相続並びに譲渡について
2名の相続1名の譲渡が承認された。
 - 2 組合員の加入報告並びに組合員資格について
3名の加入が承認された。
組合員の出資減額について
2名の減額が承認された。
燃料手当の支給基準について
支給基準について承認された。
 - 5 酪農畜産草地更新事業に係る事業について
2件の申請に基づき承認された。
 - 6 平成27年度産米出荷検査受入基本方針について
西地区の基本方針について承認された。
 - 7 運送委託契約の締結について
ホクレントラックとの契約について承認された。
 - 8 固定資産並びにリース資産の取得について
本所事務所外壁改修、フォークリフトリースについて承認された。
 - 9 共計(大豆・小麦)に係る販売手数料の設定について
手数料基準の見直しについて承認された。
 - 10 第2四半期見直し計画について
見直し内容について報告し承認された。
 - 11 短期資金の融資について
1件の融資について承認された。

営業日・営業時間変更のお知らせ

○資材店舗(本所・支所)・農機センター
 土曜日 休業
 期間: 11月1日~平成28年2月28日

○ホクレン愛別給油所
 平日・土曜日 8:00~18:30
 日曜・祭日 8:00~17:00

○ホクレン上川給油所
 平日・土曜日 8:00~18:30
 日曜・祭日 8:00~18:00
 期間: 11月1日~平成28年3月31日

パズル? 頭の体操



タテのカギ

- 1 香りの良い高級きのこ
- 2 本当にあった話
- 3 化学や物理などを学ぶ教科
- 4 江戸の町の消防組織
- 5 野球のグラウンドに因つあります
- 8 ナマコの腸の塩辛
- 10 東海道では日本橋と三条大橋の間に53カ所
- 13 競馬で買うのは馬券、—で買うのは車券
- 14 参道の入り口に立っています
- 16 おなかの上で貝を割る動物
- 17 むいぐるみに詰める物
- 18 ワラビもセンマイもこの仲間

ヨコのカギ

- 1 香りの良い高級きのこ
- 2 本当にあった話
- 3 化学や物理などを学ぶ教科
- 4 江戸の町の消防組織
- 5 野球のグラウンドに因つあります
- 8 ナマコの腸の塩辛
- 10 東海道では日本橋と三条大橋の間に53カ所
- 13 競馬で買うのは馬券、—で買うのは車券
- 14 参道の入り口に立っています
- 16 おなかの上で貝を割る動物
- 17 むいぐるみに詰める物
- 18 ワラビもセンマイもこの仲間

パズル? 頭の体操



先月号の答え

解答 A B C D
 サ ト イ モ